

**科学・技術重要施策
アクション・プランの
策定イメージ
(たたき台)**

平成22年3月30日

重要課題とアクション・プランの関係(階層構造)

「科学・技術政策上の
当面の重要課題」に
おいて重要課題を指定

骨子公表: 2月18日
報告 : 3月 9日

「科学・技術重要施策アクション・プラン」において

- ①重要課題解決に向けた柱となる『主要推進項目』
 - ②対応策の実施に必要となる『主要政策項目』
 - ③主要技術を構成する要素技術の開発に向けた『個別施策』
- を各府省の協力の下、取りまとめる。

※ 重要課題(グリーン・イノベーション、ライフイノベーション)の定義についての検討も実施
策定予定: 4月下旬以降

重要課題

グリーン・イノベーションの推進

ライフ・イノベーションの推進

⋮ 等

大目標

(主要推進項目設定基準)

心身健康活力
社会の実現

生活の質の向上、
障がい克服活力
社会の実現

主要推進項目

(領域) (例)

疾患解明と予防医学の
推進による罹患率の低下

革新的診断・治療法の開
発による治癒率の向上

⋮ 等

主要政策項目

(目標達成のための戦略)(例)

ゲノムコホート研究推進
による予防法の開発

生活習慣病の総合的
解明による予防法の開発

⋮ 等

個別施策

(科学・技術関係施策)

〇〇の研究開発

△△の研究開発

⋮ 等

※各項目等はイメージ例であり、今後変更がありうる。

- ・複数の評価軸を設定、優先度をポートフォリオ評価
- ・主要政策項目についてロードマップを作成

主要推進項目についての検討（例）

有識者議員による主要推進項目の事前検討例

◎グリーン・イノベーションの推進

1. 再生可能エネルギーへの転換

- ・太陽光発電技術
- ・バイオマス利活用（熱利用、廃棄物発電含む）
- ・風力発電
- ・地熱発電
- ・太陽熱発電
- ・水力発電
- ・海洋エネルギー（潮力・波力発電）

2. エネルギー供給の低炭素化

- ・原子力発電
- ・高効率火力発電
- ・水素製造・貯蔵・輸送
- ・二酸化炭素回収・貯留
- ・高性能電力貯蔵
- ・超伝導送電
- ・石油関連技術

3. エネルギー利用の効率化・スマート化

- ・次世代自動車（ハイブリッド・電気自動車）
- ・次世代自動車（燃料電池自動車）
- ・高効率輸送機械（高効率鉄道車両、低燃費航空機、高効率船舶）
- ・省エネ家電・情報機器・情報通信システム
- ・省エネ住宅
- ・高効率給湯器（高効率ヒートポンプ）
- ・高効率給湯器（燃料電池）
- ・省エネデバイス

4. 社会インフラの環境先進化

- ・環境先進都市
- ・高度道路交通システム（ITS）
- ・森林資源の持続的利活用
- ・食料資源の安定供給
- ・国内資源の循環利用の徹底
- ・環境観測・気候変動予測

◎ライフ・イノベーションの推進

1. 疾患解明と予防医学の推進による罹患率低下

- ・ゲノムコホート研究推進による予防法の開発
- ・生活習慣病の総合的解明による予防法の開発
- ・ゲノム情報（エピゲノムを含む）等に基づく生命機能の解明

2. 革新的診断・治療法の開発による治癒率の向上

- ・医薬品の効果的・効率的な開発
- ・早期診断・早期治療を可能とする技術あるいは機器の開発

3. 高齢者・障がい者のQOL向上

- ・高齢者・障がい者が楽に使える介護機器の開発
- ・介護者に負担の少ない補助機器開発
- ・再生医療の推進

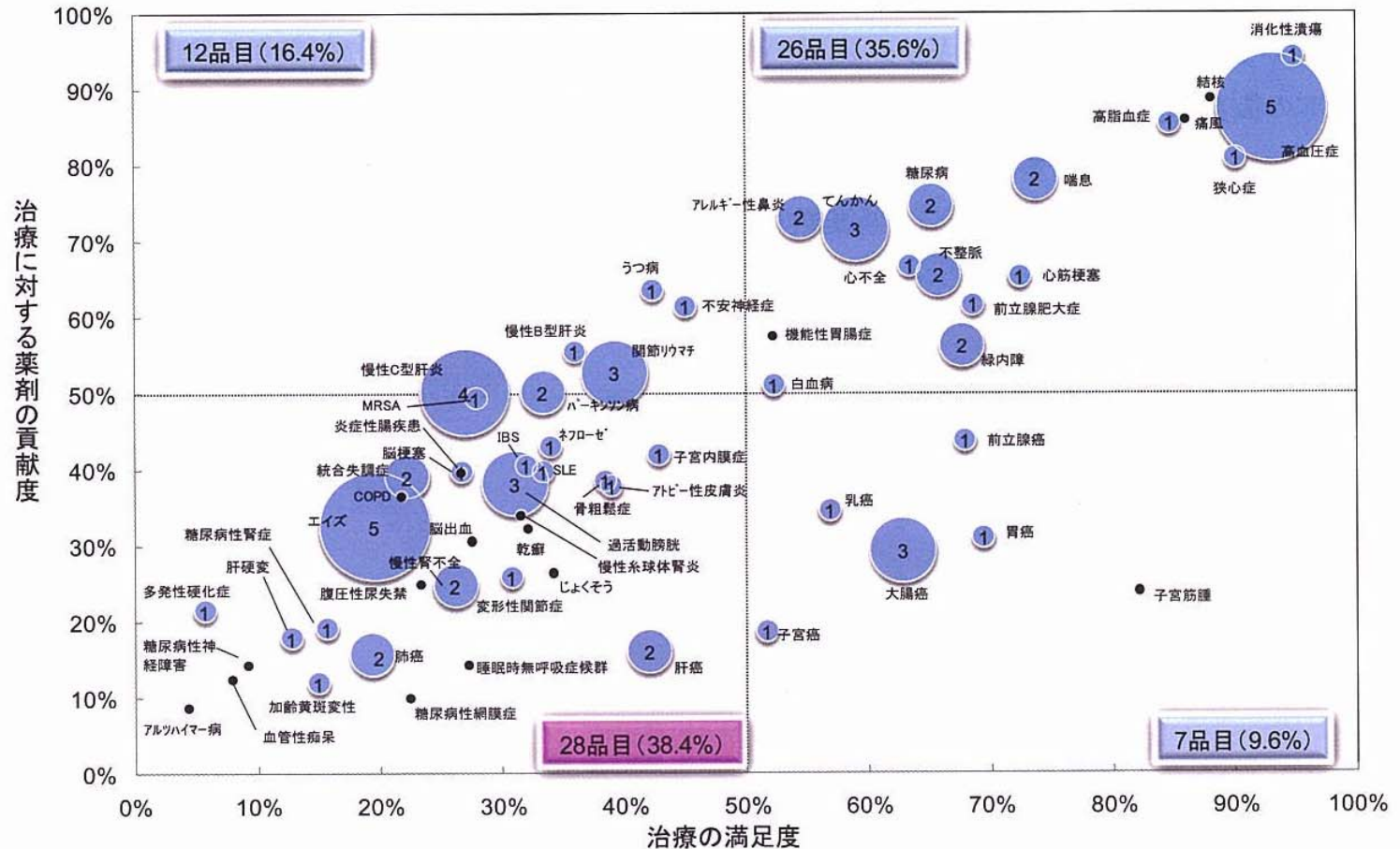
※各項目の例はイメージであり、今後変更がありうる

主要政策項目におけるポートフォリオ化のための評価材料

評価軸の例

- 例 ・〇〇病の治癒率の向上
- ・新産業の創出規模
- ・〇〇病の罹患率の低減
- ・技術的難易度／実現可能性
- ・医療保険費の低減
- ・技術の国際競争力
- 等

治療満足度(2005年)別にみた新薬の承認状況(2006~2008年)



主要政策項目のロードマップのイメージ例

高齢者・障がい者が楽に使える介護機器の開発

2008 > 2009 > 2010 > 2011 > 2012 > <2020>

ブレイン・マシン・インターフェイス(BMI)による障害者自立支援機器の開発 (A省)

自立動作支援機器・機能訓練機器の開発(A省)

生活支援ロボット実用化プロジェクト(B省)

基盤ロボット技術活用型プロジェクト(B省)

高齢者・障がい者のためのユビキタスネットワークロボット開発(C省)

戦略的先端ロボット要素開発プロジェクト (B省)

認知症対策研究プロジェクト(D省)

重複した取組はないか？

各施策は、時間的に整合しているか？

ロボット技術及び安全基準に関するISO日本提案とりまとめ(A省)

国際標準化基準に向けた取組(B省)

技術施策

システム改革

動

見守り・介護支援

ユニバーシ

現、高齢

障がい者の移動・自立・コミュニケーションの時間的、身体的負担の軽減

施設等の補助

2020年の出口目標／マイルストーンは明確か？

(今後の課題等)
・低コスト化
・認知症の予防
治療薬の開発

経済社会の変化への貢献度が大きいのか？

「経済社会の変化」を担う主体の見通しがたっているか？

高齢者・障がい者のQOL向上

平成22年度優先度判定を実施した個別施策の アクションプランへの位置づけイメージ

■ライフ・イノベーション：①疾患解明と予防医学の推進による罹患率の低下の関連施策例

主要政策項目	個別施策 (優先度判定等対象施策)	優先度判定結果 (SABC優着減)	22年度予算額 (百万円)	担当府省
ゲノムコホート研究推進による 予防法の開発	子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)	S	3,140	環境省
	統合データベース関連事業(バイオインフォマティクス推進センター事業)	優先	1,756	文科省JST
	農林水産生物ゲノム情報統合データベースの構築	優先	639	農水省
	ナショナルバイオリソースプロジェクト	優先	1,338	文科省
	バイオリソース事業	優先	1,534	文科省理研
ゲノム情報(エピゲノムを含む) 等に基づく生命機能の解明	後天的ゲノム修飾のメカニズムを活用した創薬基盤技術開発	B	320	経産省NEDO
	革新的タンパク質・細胞解析研究イニシアティブ	着実	5,170	文科省
	発生・再生科学総合研究事業	着実	1,356	文科省理研
	ゲノム創薬加速化支援バイオ基盤技術開発	優先	1,570	経産省NEDO
	アグリ・ヘルス実用化研究促進プロジェクト	A	551	農水省
	脳科学研究戦略推進プログラム	着実	2,390	文科省
	脳科学総合研究事業	着実	3,492	文科省理研
	生活習慣病・難治性疾患総合研究(④)	着実	10,000	厚労省
	免疫・アレルギー科学総合研究事業	着実	1,105	文科省理研
	長寿・障害総合研究	着実	3,108の内数	厚労省
	ライフサイエンス基盤研究領域事業のうち、オミックス基盤研究	着実	931	文科省理研
	糖鎖機能活用技術開発	着実	730	経産省NEDO
	食品医薬品等リスク分析研究(食品の安心・安全確保推進研究)	着実	1,486	厚労省
	レギュラトリーサイエンス新技術開発事業	A	320	農水省
	感染症ネットワーク推進プログラム	S	1,900	文科省
	感染症対策総合研究	優先	6,613	厚労省
鳥インフルエンザ、BSE等の効率的なリスク管理技術の開発	着実	587	農水省	
生活習慣病の総合的解明による 予防法の開発	生活習慣病・難治性疾患総合研究(①～③)	着実	3,109	厚労省
	生活習慣病・難治性疾患総合研究(④)	着実	10,000	厚労省
	第3次対がん総合戦略研究	着実	5,806	厚労省